

「今後の公共施設等のあり方
について」
市民アンケート調査報告書

平成 28 年 6 月

御前崎市

目次

I 調査実施の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査設計	1
3 調査内容	1
4 回答結果	1
5 報告書の見方	1
II 調査回答者の属性	2
1 性別	2
2 年代	2
3 家族構成	2
4 居住地域	2
5 交通手段	2
III 調査結果の分析	3
1 市内の公共建築物の利用状況.....	3
2 現在ある公共建築物の数・サービス・配置への関心	5
3 インフラ資産（道路・公園）の日常的な維持管理の現状と今後の整備の方向性	8
4 公共建築物の整備の方向性	9
5 今後の各施設のあり方	12
IV 付属資料	16
1 調査表	16

I 調査実施の概要

1 調査の目的

御前崎市が保有する公共施設は、行政需要から昭和50年代を中心に整備されてきましたが、今後施設の老朽化の進行や更新時期が集中することから財政への圧迫が懸念されます。

さらに、人口減少と少子高齢化の進行などにより、余剰施設の発生、利用ニーズの変化などが考えられることから、今後の公共施設サービスのあり方を検証する必要があります。

そのため、本市では施設の現状を明らかにした「公共施設白書の作成」、公共施設を最適に維持管理するための基本的な方向性を示した「公共施設等総合管理計画（方針編）」を策定し、次世代のまちづくりを見据えた、安心・安全・最適な公共施設の構築に向けて取り組んでいます。本市における今後の公共施設のあり方を検討するため、広く市民の皆さまからご意見を伺い、計画策定等の参考にさせていただきたいと考え、市民アンケート調査を実施させていただくものです。

2 調査設計

- (1) 対象日 平成28年3月1日現在
- (2) 対象年齢 14歳～85歳
- (3) 対象区域 市内全域
- (4) 対象人数 男500人 女500人 計1,000人
- (5) 地区別人数 1,000人を地区の人口比率で乗じた数
- (6) 年代比率 ほぼ均等に振り分け
- (7) 男女比率 各地区半数ずつ
- (8) 調査期間 平成28年3月18日～平成28年3月31日

3 調査内容

- (1) 回答者の属性
- (2) 公共建築物への現状と課題についての関心
- (3) 課題解決に向けた取組の実施への意識
- (4) 個別施設の今後のあり方
- (5) 自由意見

4 回収結果

- (1) 標本数 1,000人
- (2) 有効回答数 498人
- (3) 有効回答率 49.8%

5 報告書の見方

・集計は小数点第2位を四捨五入しています。したがって、数値の合計が100%ちょうどにならない場合があります。

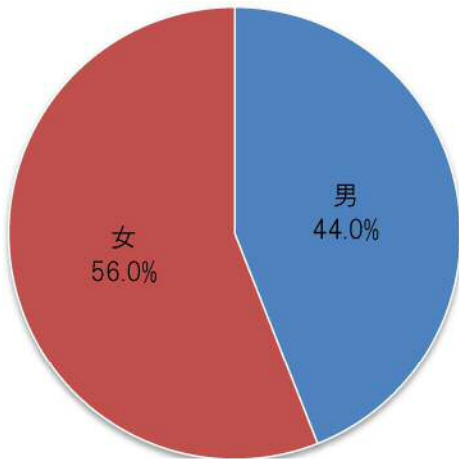
・回答の比率は、その質問の回答者数を母数として算出しています。したがって、複数回答の設問はすべてのすべての比率を合計すると100%をこえることがあります。

・本文や図表中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合があります。

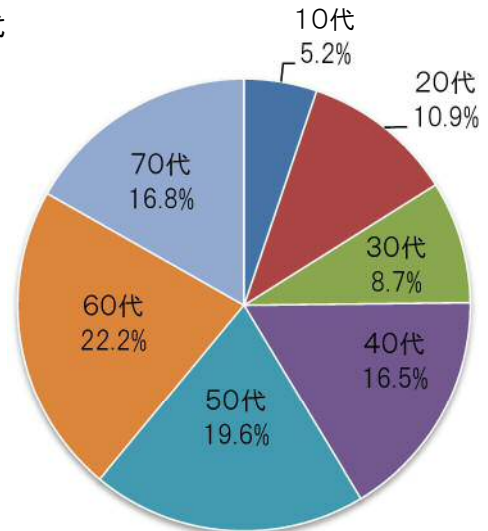
・図中の比率の小さい項目については、省略しているところもあります。

II 調査回答者の属性

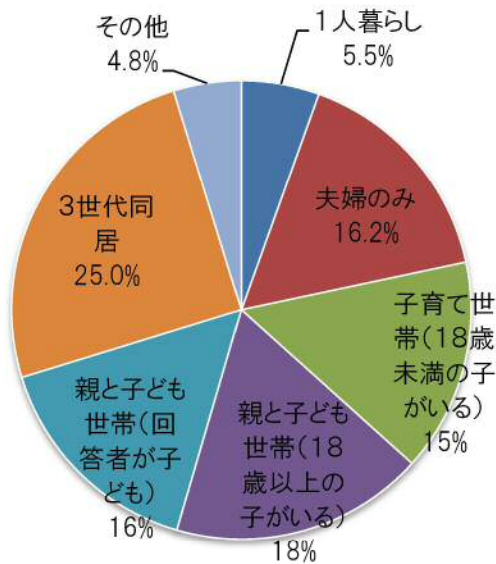
1 性別



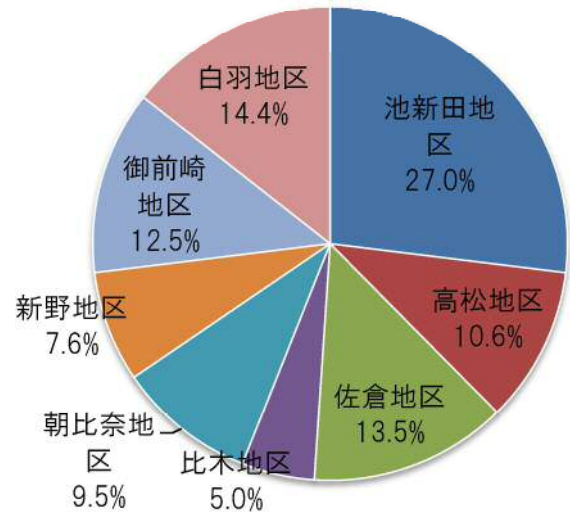
2 年代



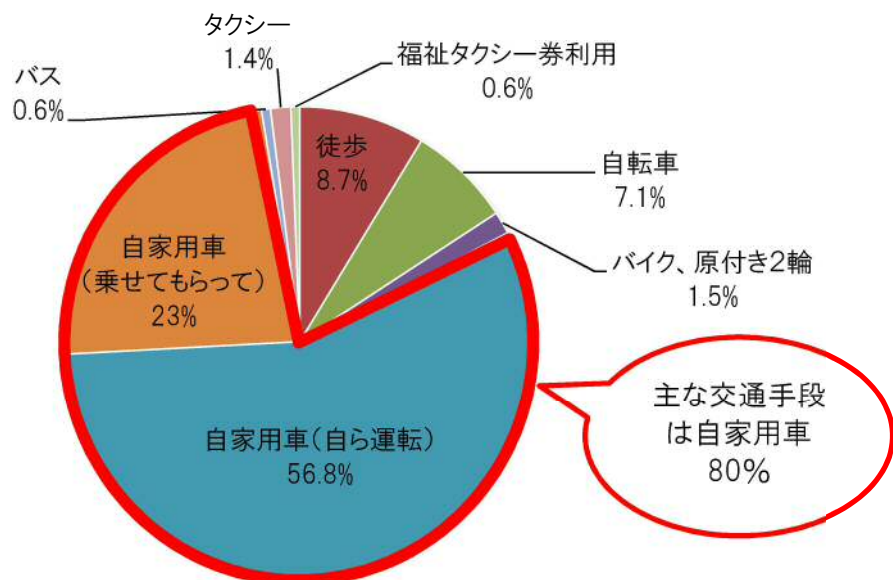
3 家族構成



4 居住地区



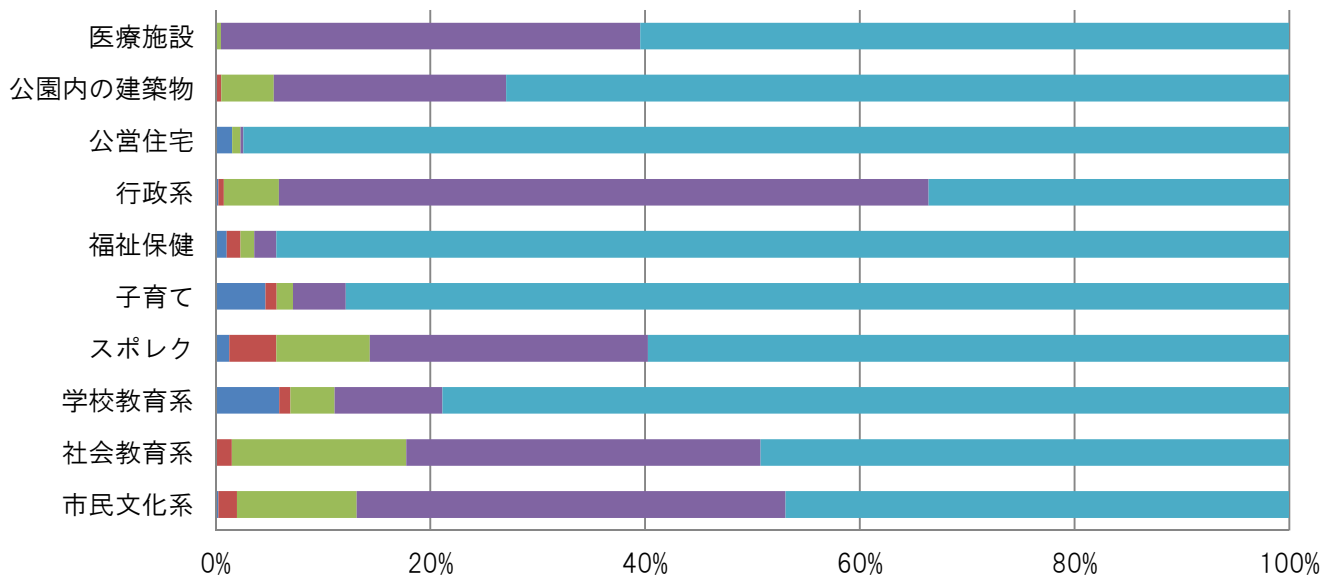
5 市内の目的地へ出かける時、よく利用する交通手段



Ⅲ 調査結果の分析

1 市内の公共建築物の利用状況

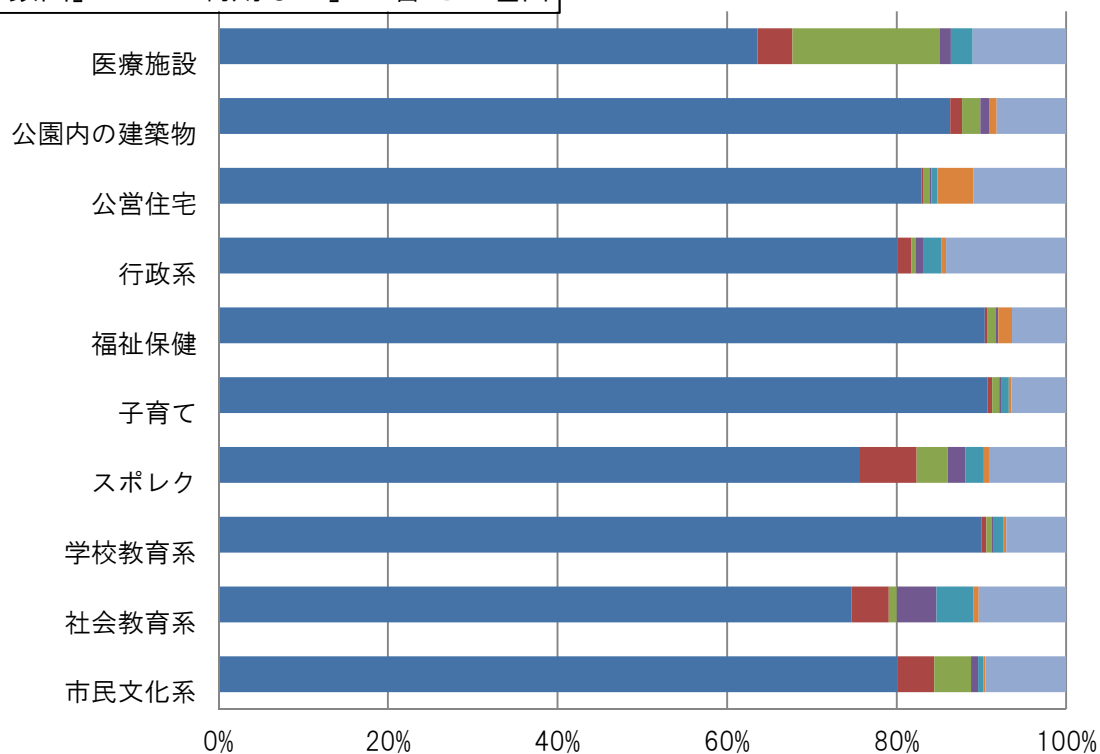
問6 市内の公共建築物の過去1年間の利用状況について



	市民文化系	社会教育系	学校教育系	スポレク	子育て	福祉保健	行政系	公営住宅	公園内の建築物	医療施設
■ ほぼ毎日	0.2%	0.0%	5.9%	1.3%	4.6%	1.0%	0.3%	1.6%	0.0%	0.0%
■ 週に数回	1.7%	1.5%	1.0%	4.4%	1.0%	1.3%	0.5%	0.0%	0.5%	0.0%
■ 月に数回	11.2%	16.2%	4.1%	8.7%	1.5%	1.3%	5.1%	0.8%	4.9%	0.5%
■ 年に数回	40.0%	33.0%	10.1%	25.9%	4.9%	2.1%	60.5%	0.3%	21.6%	39.0%
■ ほぼ利用なし	46.9%	49.2%	78.9%	59.7%	87.9%	94.6%	33.6%	97.4%	72.9%	60.5%

全分類で、「年に数回」「ほぼ利用なし」の割合が高い。

問6 1) で「年に数回」「ほぼ利用なし」と答えた理由



	市民文化系	社会教育系	学校教育系	スポレク	子育て	福祉保健	行政系	公営住宅	公園内の建築物	医療施設
■生活上、必要がなかった	80.1%	74.7%	90.0%	75.7%	90.7%	81.3%	71.7%	83.4%	78.2%	62.8%
■ サービスに魅力がない	4.3%	4.4%	0.6%	6.7%	0.6%	0.2%	1.5%	0.2%	1.2%	4.1%
■ 民間や近隣自治体などの同種の施設を利用している	4.3%	0.9%	0.6%	3.6%	0.8%	1.0%	0.5%	0.7%	2.0%	17.2%
■ 施設のある場所までが不便	0.9%	4.7%	0.3%	2.1%	0.3%	0.2%	0.7%	0.2%	1.0%	1.3%
■ 開館時間が合わない、予約が取れない	0.6%	4.4%	1.2%	2.1%	0.8%	0.0%	2.0%	0.7%	0.0%	2.5%
■ 施設があることを知らない	0.3%	0.6%	0.3%	0.6%	0.3%	1.4%	0.5%	4.3%	0.7%	0.0%
■ その他	9.5%	10.3%	7.1%	9.1%	6.5%	5.8%	12.7%	11.0%	7.4%	10.9%

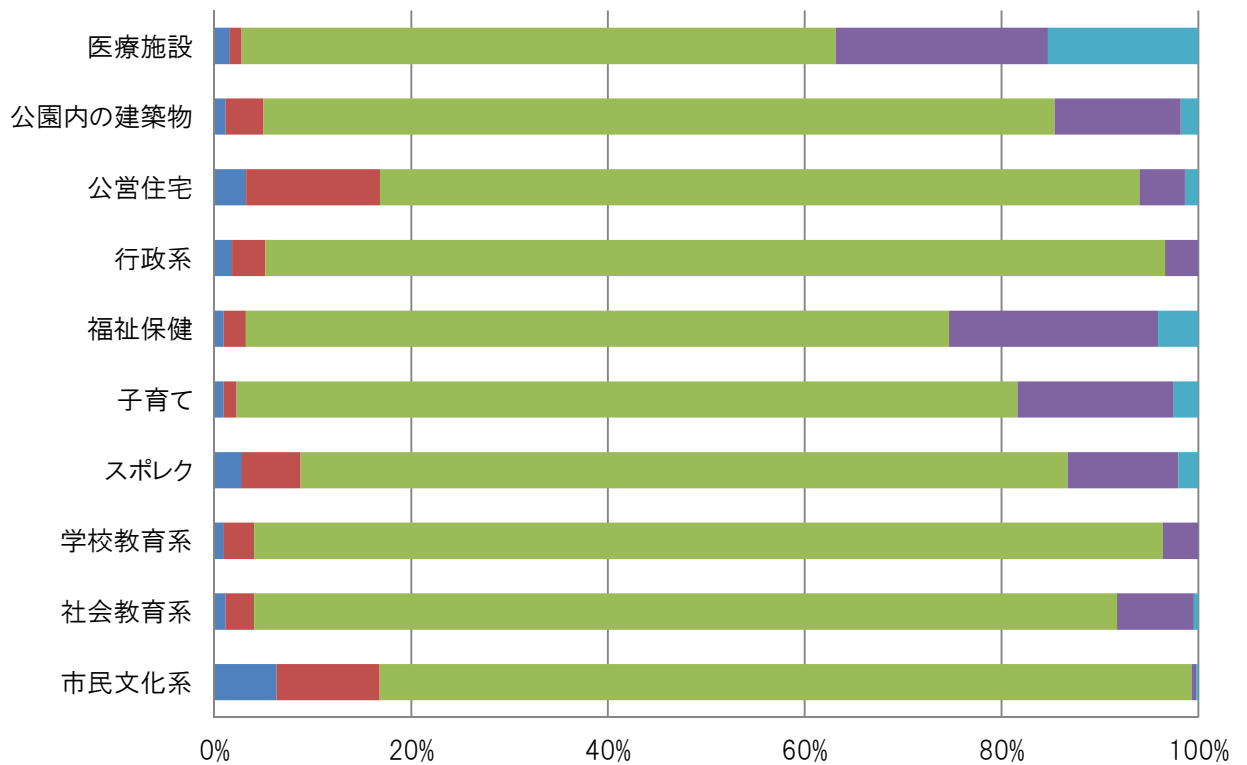
全分類で、「生活上、必要がなかった」の割合が高くなっており、中でも利用者が限定される「学校教育系施設」が90%「子育て施設」が90.7%となっている。一方、幅広い年代で利用される「医療施設」については62.8%となっている。

なお、「サービスに魅力がない」については「スポレク施設」が6.7%と他の分類より高くなっている。

また、「施設のある場所までが不便」については「社会教育系施設」で4.7%と他の分類より高くなっている。

2 現在ある公共建築物の数・サービス・配置への関心

問7 1) 現在ある公共建築物の数について



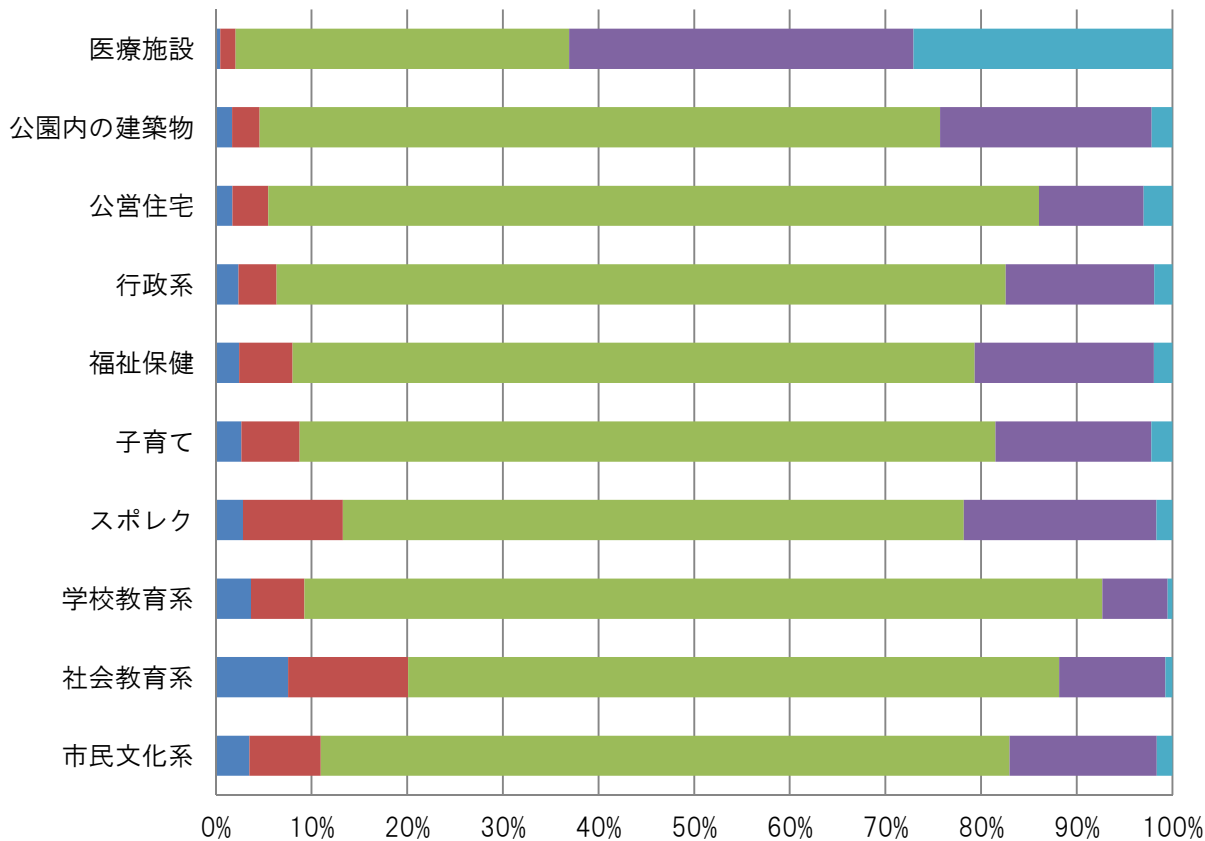
	市民文化系	社会教育系	学校教育系	スポレク	子育て	福祉保健	行政系	公営住宅	公園内の建築物	医療施設
■多すぎる	6.3%	1.1%	0.9%	2.7%	0.9%	0.9%	1.8%	3.2%	1.1%	1.6%
■やや多い	10.4%	2.9%	3.2%	6.1%	1.4%	2.3%	3.4%	13.6%	3.8%	1.1%
■現状で特に問題なし	82.6%	87.7%	92.3%	78.0%	79.4%	71.5%	91.4%	77.2%	80.4%	60.4%
■やや不足	0.4%	7.8%	3.6%	11.2%	15.9%	21.2%	3.4%	4.6%	12.8%	21.6%
■不足	0.2%	0.4%	0.0%	2.0%	2.5%	4.1%	0.0%	1.4%	1.8%	15.3%

全分類で「現状で特に問題なし」の割合が高くなっている。

なお、「多すぎる」「やや多い」については、「市民文化系施設」16.7%、「公営住宅」16.8%と他の分類と比較すると高い。

また、「やや不足」「不足」については、「子育て施設」18.4%、「福祉保健施設」25.3%、「公園内の建築物」15%、「医療施設」36.9%と他の分類と比較する高くなっている。

問7 2) 公共建築物で提供されるサービスについて



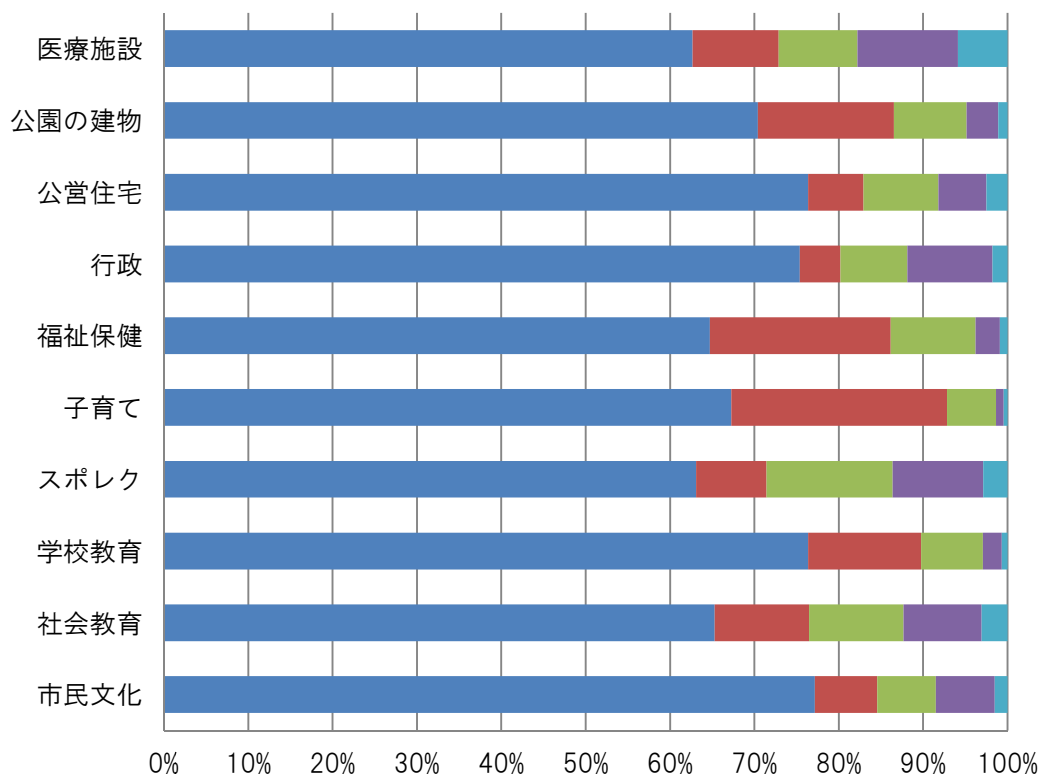
	市民文化系	社会教育系	学校教育系	スポレク	子育て	福祉保健	行政系	公営住宅	公園内の建築物	医療施設
■ とても充実している	3.5%	7.6%	3.7%	2.8%	2.7%	2.4%	2.4%	1.7%	1.7%	0.5%
■ やや充実している	7.5%	12.5%	5.6%	10.4%	6.1%	5.6%	4.0%	3.7%	2.9%	1.6%
■ 現状で特に問題なし	72.0%	68.1%	83.4%	64.9%	72.7%	71.3%	76.2%	80.6%	71.2%	34.9%
■ あまり充実していない	15.4%	11.1%	6.8%	20.1%	16.3%	18.7%	15.5%	10.9%	22.1%	36.0%
■ 全く充実していない	1.6%	0.7%	0.5%	1.7%	2.2%	1.9%	1.9%	3.0%	2.2%	27.1%

全分類で「現状で特に問題なし」が割合が高くなっている。特に学校教育系施設は 83.4%と高くなっている。

なお、「とても充実している」「やや充実している」については「社会教育系施設」20.1%。

また、「あまり充実していない」「全く充実していない」については「医療施設」63.1%と他の分類より高くなっている。

問8 公共建築物の配置（現在ある場所）について



	市民文化	社会教育	学校教育	スポレク	子育て	福祉保健	行政	公営住宅	公園の建物	医療施設
■現状で特に問題はない	77.2%	65.3%	76.4%	63.1%	67.3%	64.7%	75.4%	76.4%	70.4%	62.7%
■徒歩で通える範囲にあるといい(小学校区に1つ程度)	7.4%	11.2%	13.4%	8.4%	25.6%	21.4%	4.8%	6.6%	16.1%	10.2%
■自転車で行ける範囲にあると良い(中学校区に1つ程度)	7.0%	11.2%	7.3%	14.9%	5.8%	10.0%	7.9%	8.9%	8.6%	9.3%
■自動車やバス等で行ける範囲にあると良い(市内に1つ程度)	7.0%	9.2%	2.2%	10.8%	0.9%	2.9%	10.1%	5.7%	3.8%	11.9%
■近隣市のどこか1つ程度ある場良い	1.5%	3.1%	0.7%	2.9%	0.4%	0.9%	1.8%	2.5%	1.1%	5.9%

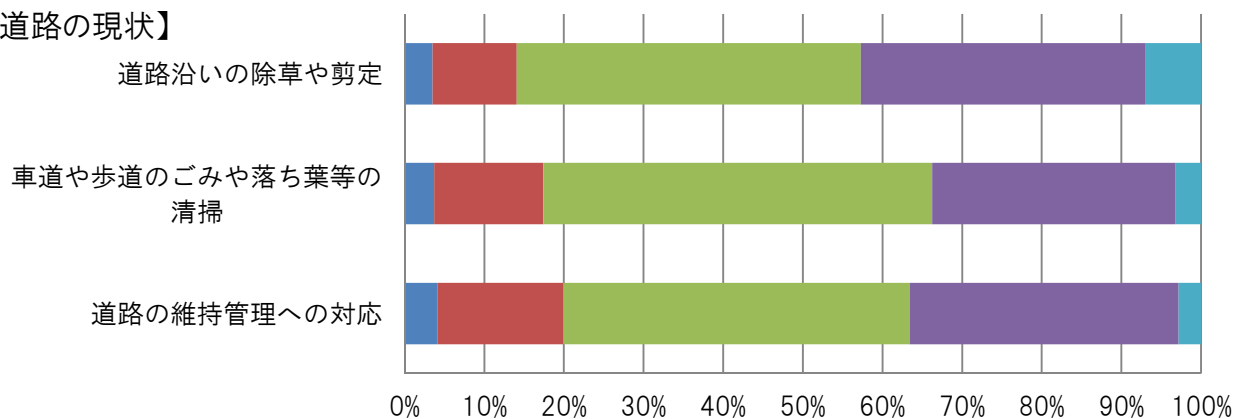
全分類で「現状で特に問題はない」が60-70%と割合が高くなっている。

「現状で特に問題ない」を除くと「子育て」「福祉保健」は「徒歩で通える範囲」の割合が高い。「社会教育施設」は「小学校区」又は「中学校区」。「スポレク施設」は「中学校区」、「医療施設」は「徒歩」及び「市内に1つ」の割合が高い。

3 インフラ資産（道路・公園）の日常的な維持管理の現状と今後の整備の方向性

問9 インフラ資産の日常的な維持管理の現状について

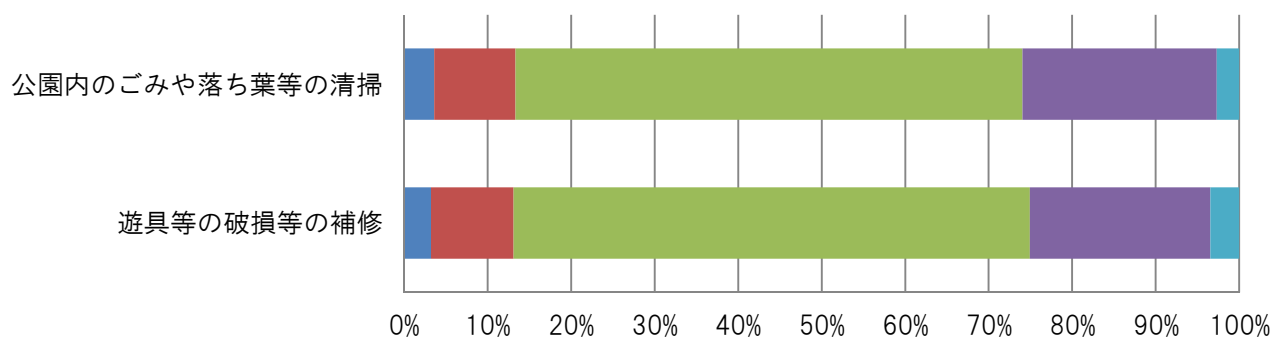
【道路の現状】



	道路の維持管理への対応	車道や歩道のごみや落ち葉等の清掃	道路沿いの除草や剪定
■ とてもよい状態で保たれており大変満足している	4.1%	3.7%	3.5%
■ 比較的良い状態で保たれており満足している	15.8%	13.7%	10.6%
■ 現状で特に問題ない	43.5%	48.8%	43.2%
■ やや現状が悪いところがあり不満である	33.8%	30.5%	35.7%
■ とても状態が悪くて大変不満である	2.8%	3.3%	7.0%

全分類で「現状で特に問題はない」の割合が高くなっている。

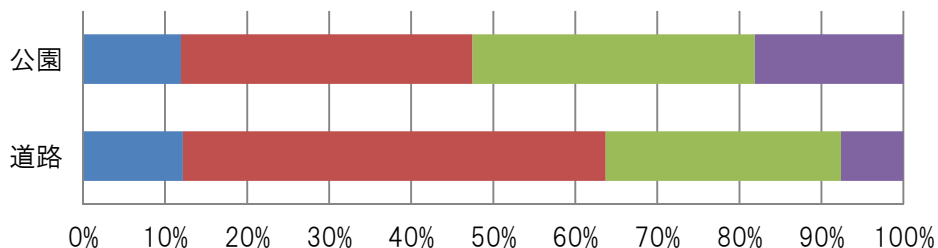
【公園の現状】



	遊具等の破損等の補修	公園内のごみや落ち葉等の清掃
■ とてもよい状態で保たれており大変満足している	3.2%	3.6%
■ 比較的良い状態で保たれており満足している	9.9%	9.7%
■ 現状で特に問題ない	61.8%	60.7%
■ やや現状が悪いところがあり不満である	21.6%	23.3%
■ とても状態が悪くて大変不満である	3.4%	2.7%

全分類で「現状で特に問題はない」の割合が高くなっている。

問9 2) インフラ資産の今後の整備方針について



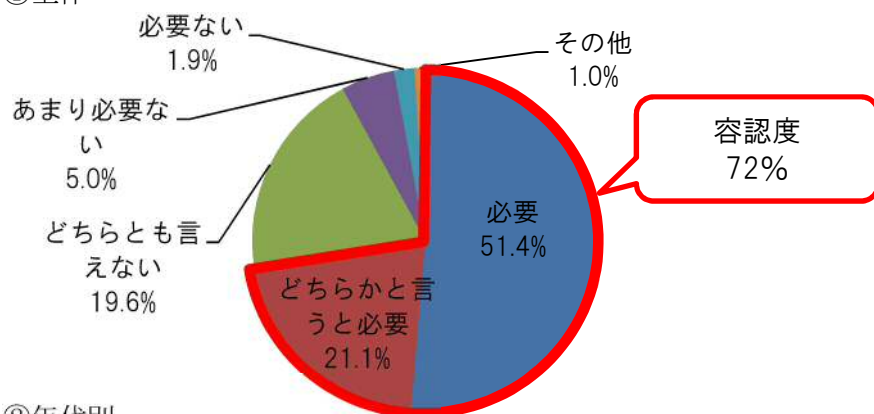
	道路	公園
■市の継続的な発展のため今後も新しく整備する	12.2%	11.9%
■不便な（不足している）場所では新しく整備する	51.5%	35.5%
■現状の規模を維持しこれ以上新しくしない	28.7%	34.4%
■利用者が少ない場合で、かつ他にそれに代わるものがある場合は廃止（閉鎖）する	7.6%	18.1%

道路については、「不便な（不足している）場所では新しく整備する」が51.5%と高くなっている。また公園については、「不便な（不足している）場所では新しく整備する」35.5%「現状の規模を維持しこれ以上新しくしない」34%と高くなっている。

4 公共建築物の整備の方向性

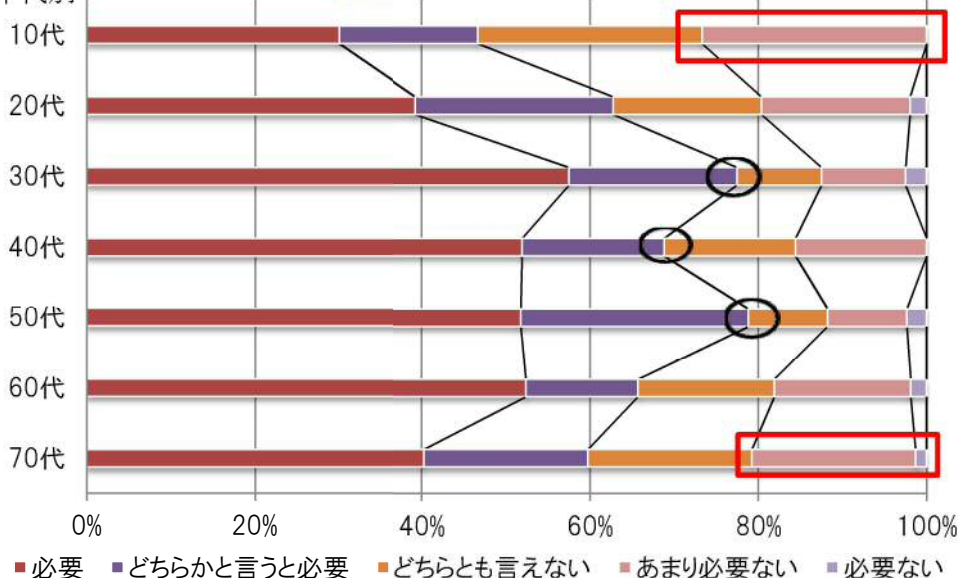
問10(1)今後の公共建築物のあり方の検討について

①全体



「必要」「どちらかと言うと必要」と回答した方の合計が約72%となっている。

②年代別



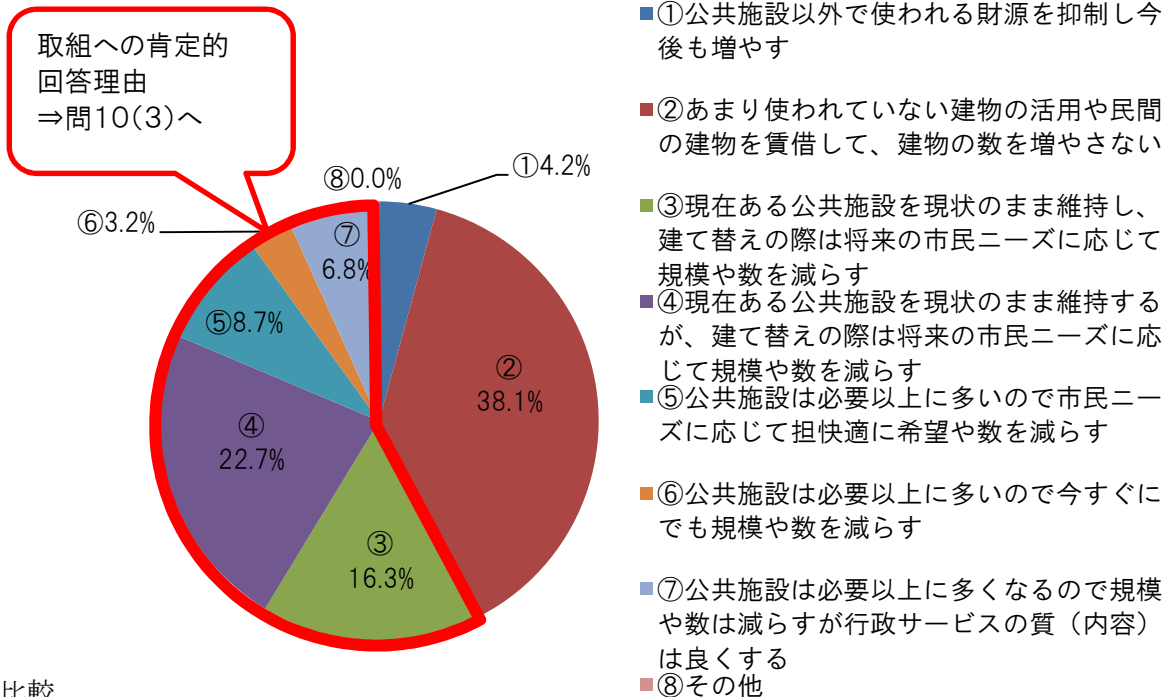
年代によって意識にバラツキがある。10歳代と70歳代では「必要ない」「あまり必要ない」と回答した方の合計が多い。一方で30歳代-50歳代は「必要」「どちらかと言うと必要」と約70%が回答している。

問10(2)公共建築物の整備の方向性について

①全体

◆肯定的な意見が多い。

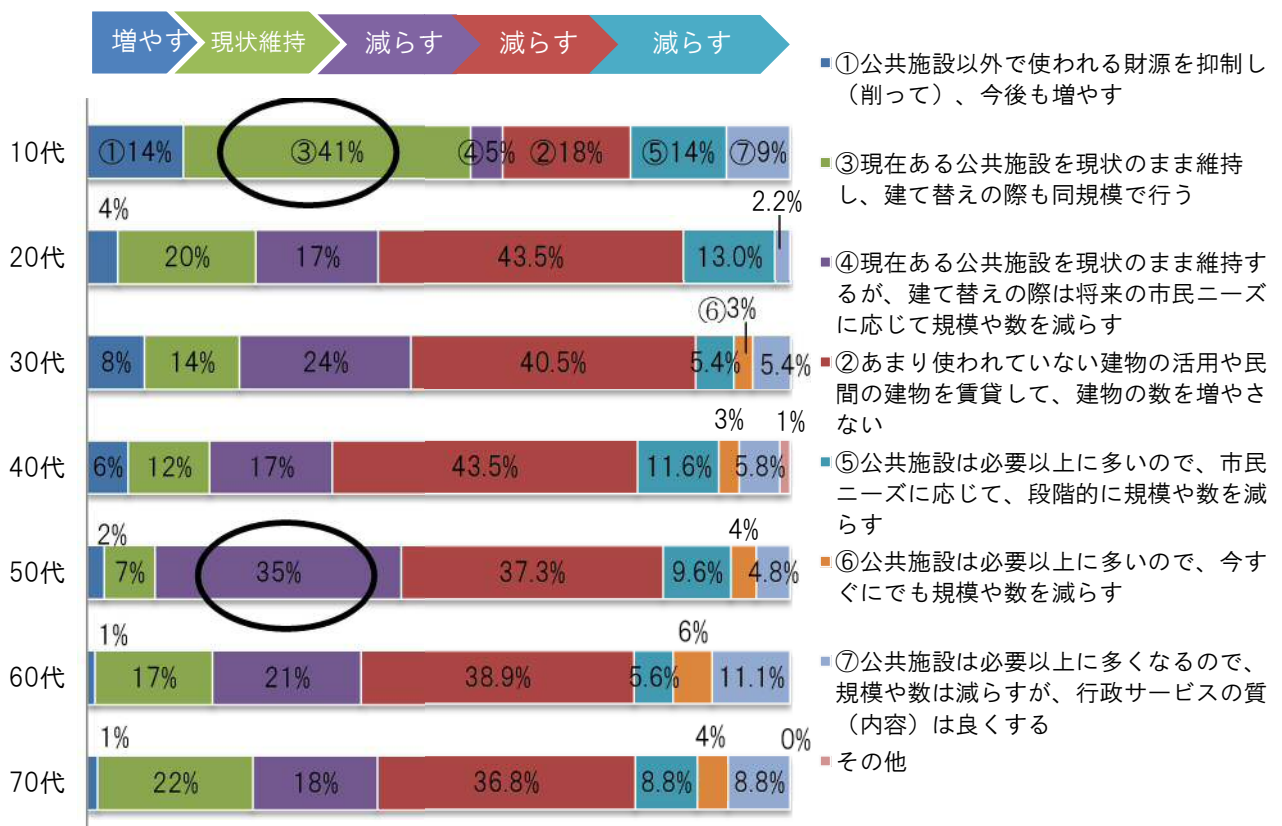
「②あまり使われていない建物の活用や民間の建物を賃借して建物の数を増やさない」が38.1%、「現在ある公共施設は現状のまま維持するが、建て替えの際は将来の市民ニーズに応じて規模や数を減らす」が22.7%については特に高い割合となっている。



②年代別比較

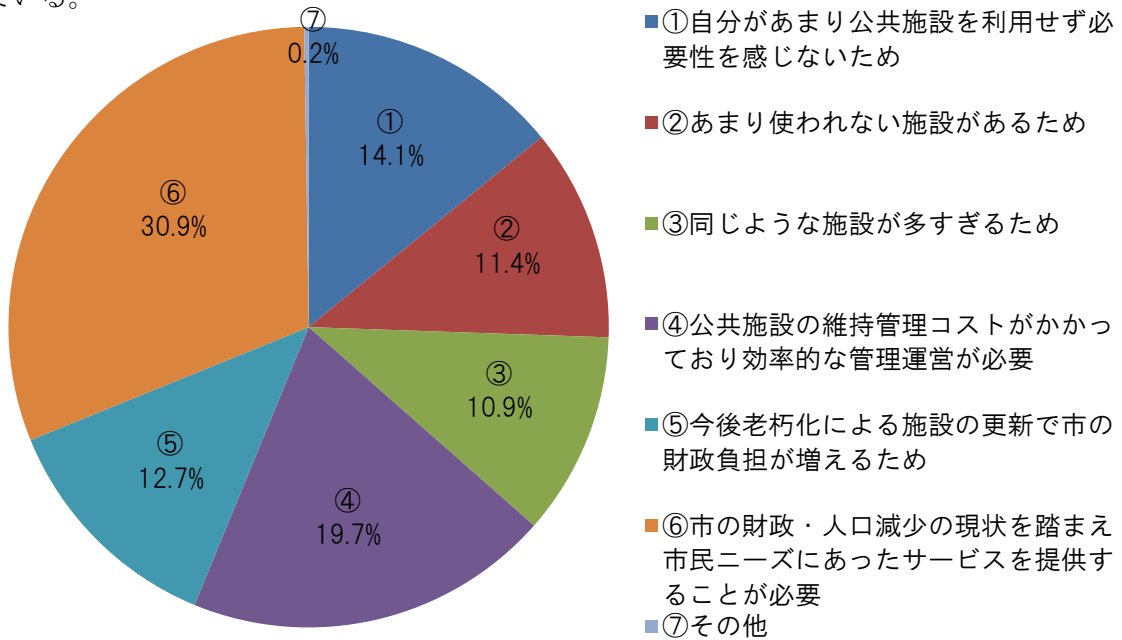
◆年代によって意識にバラツキがある

10歳代では「③現状のまま維持し建て替えの際も同規模で行う」が41%、50歳代では「④建て替えの際は市民ニーズに応じて規模や数を減らす」が35%となっている。10歳代をのぞくどの年代においても「②あまり使われていない建物の活用や民間の建物を賃借して建物の数を増やさない」が40%近く占めている。



問10 (3) 前述(2)の質問で④⑤⑥⑦と答えた方(取組への肯定的回答)の理由

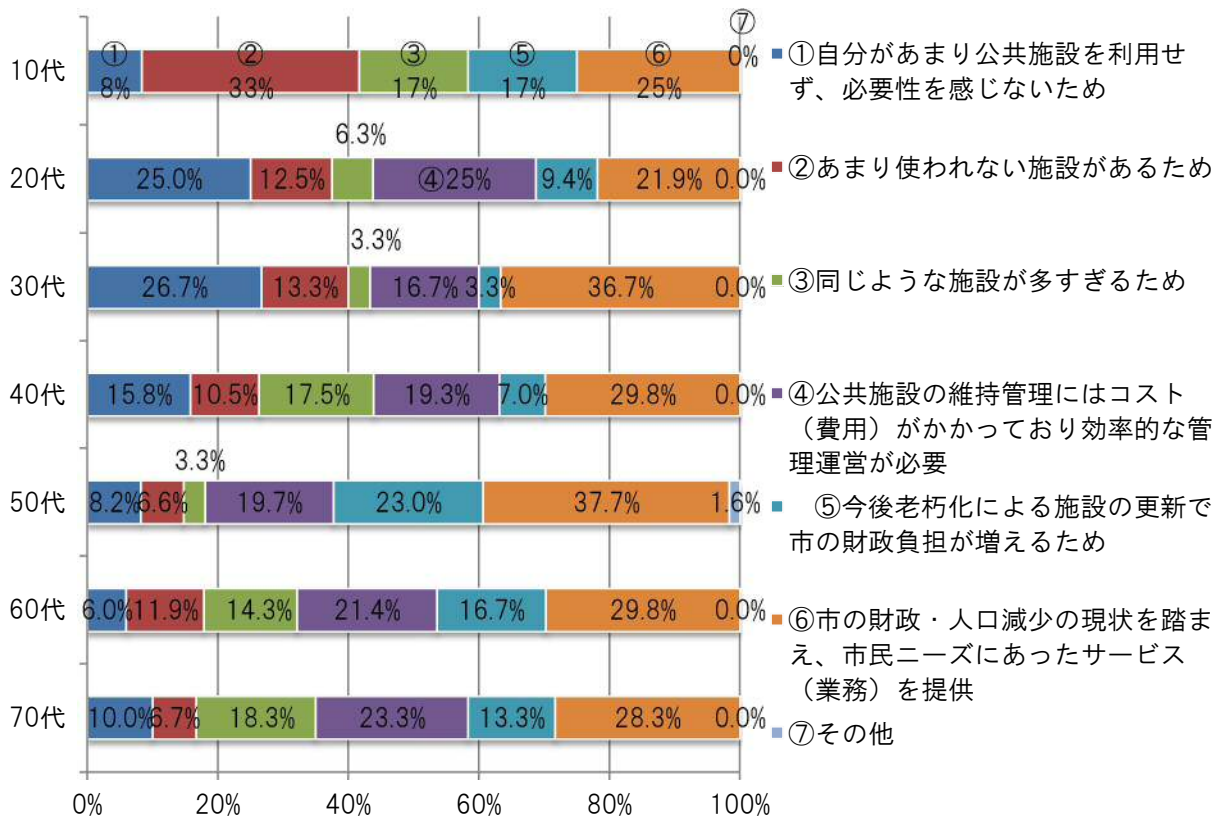
コストと質の改革の割合が高い。「④公共施設の維持管理コストがかかっており効率的な管理運営が必要」が19.7%でコスト(量)の改革の必要性を感じている。「⑥市の財政・人口減少の現状を踏まえ市民ニーズにあったサービスを提供することが必要」が30.9%でサービス(質)の改革の必要性が高まっている。



②年代別比較

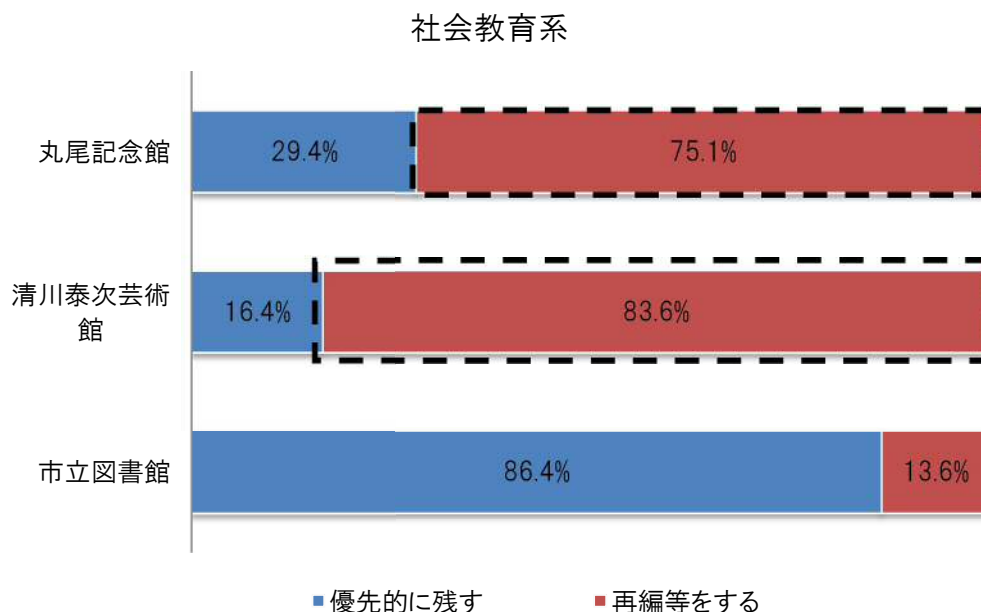
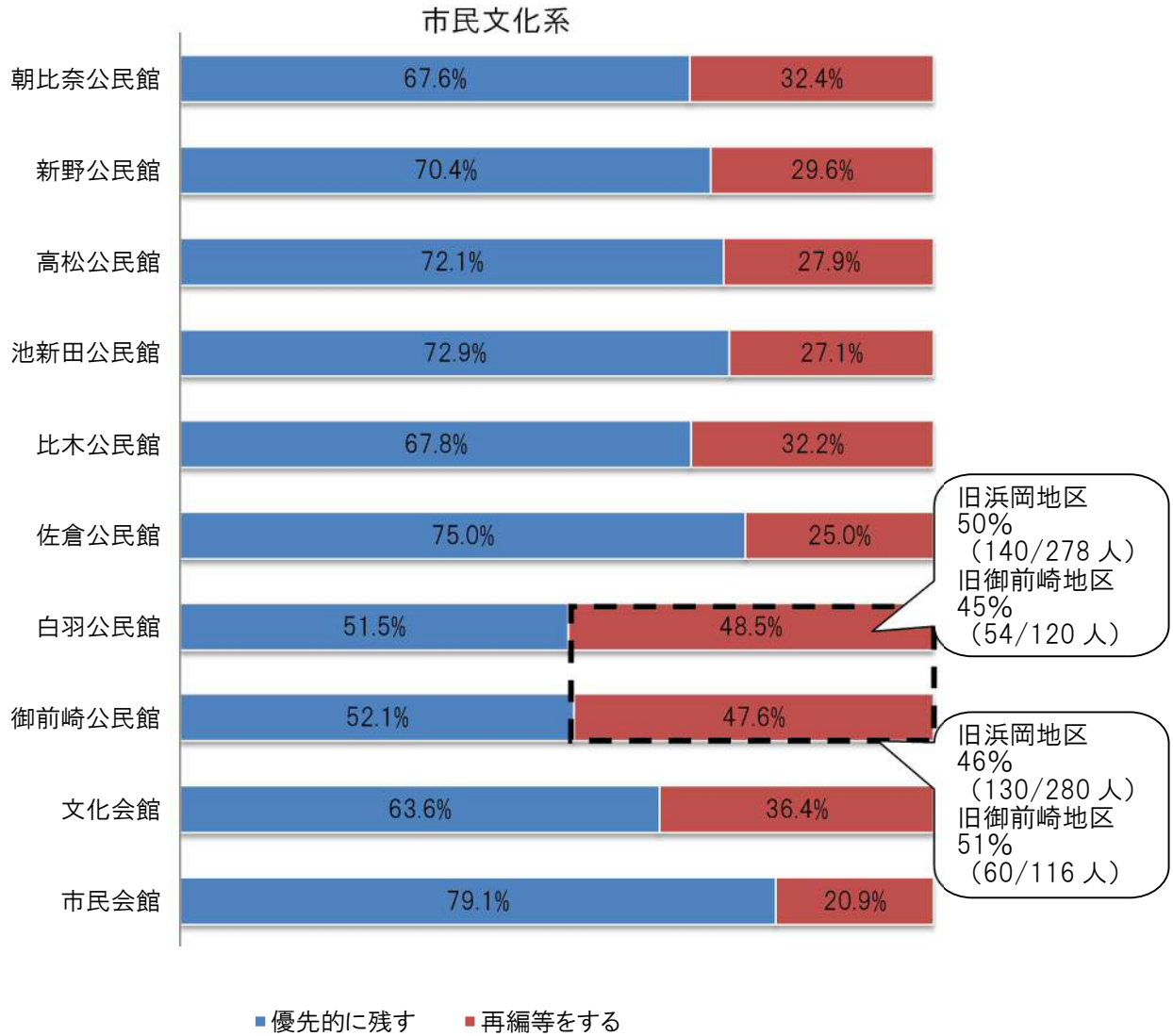
◆10-30歳代は量の改革、30-50歳代は質の改革とバラツキがある。

10-30歳代で「自分があまり公共施設を利用せず必要性を感じない」「あまり使われない施設があるため」「同じような施設が多すぎるため」など施設の量についての回答が多く、量の改革の必要性を感じている。一方30-50歳代では「市の財政・人口減少の現状を踏まえ市民ニーズにあったサービスを提供」サービスについての回答が多く、質の改革の必要性を感じている。

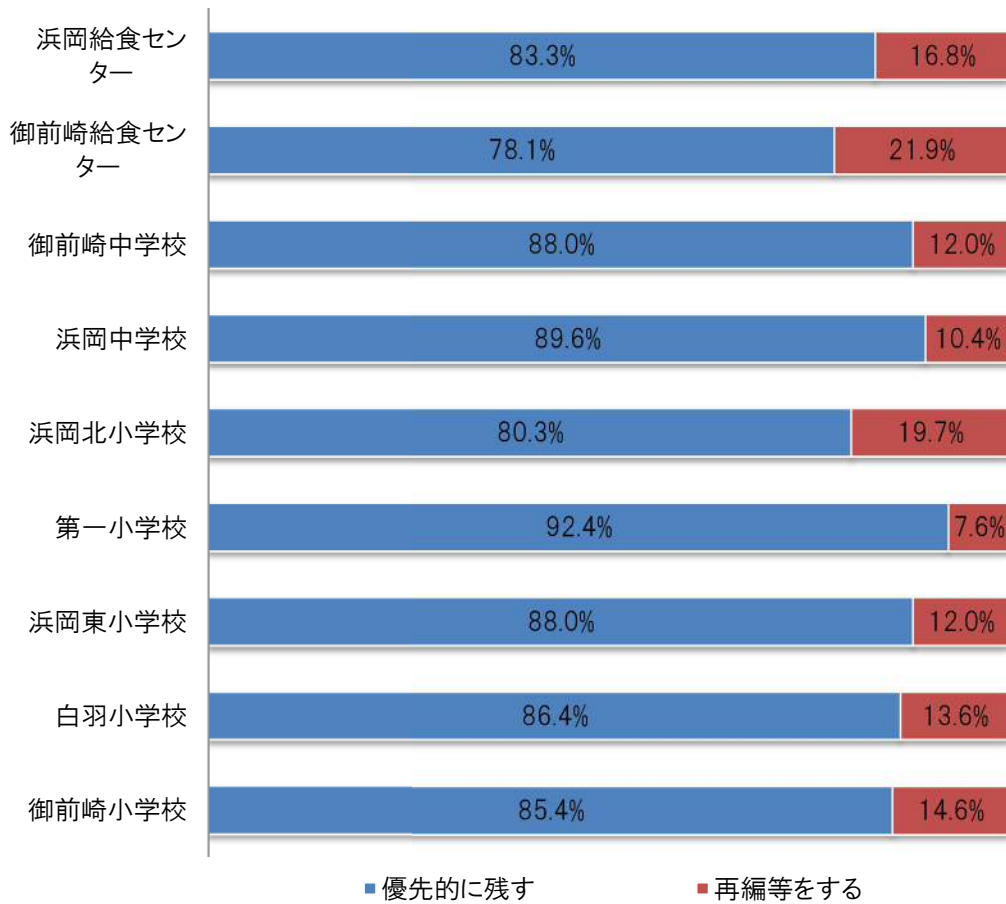


5 今後の各施設のあり方

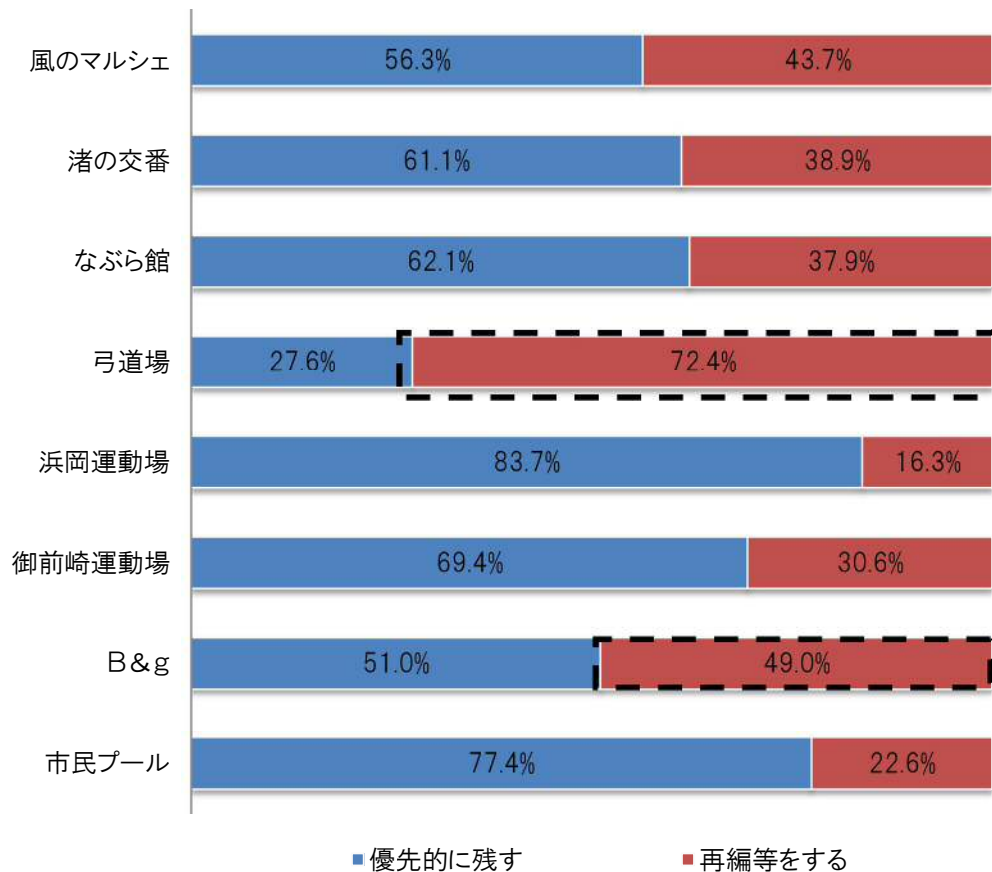
問11 今後の各施設のあり方について



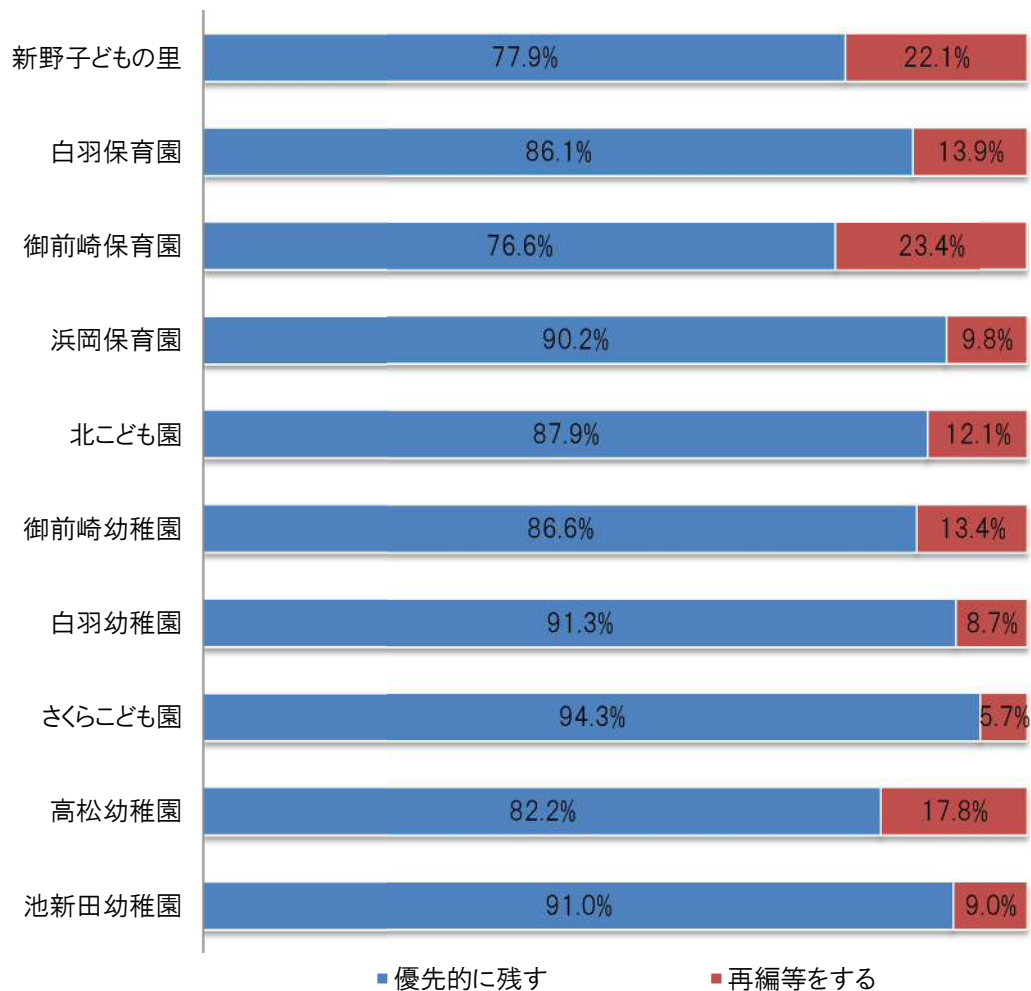
学校教育系



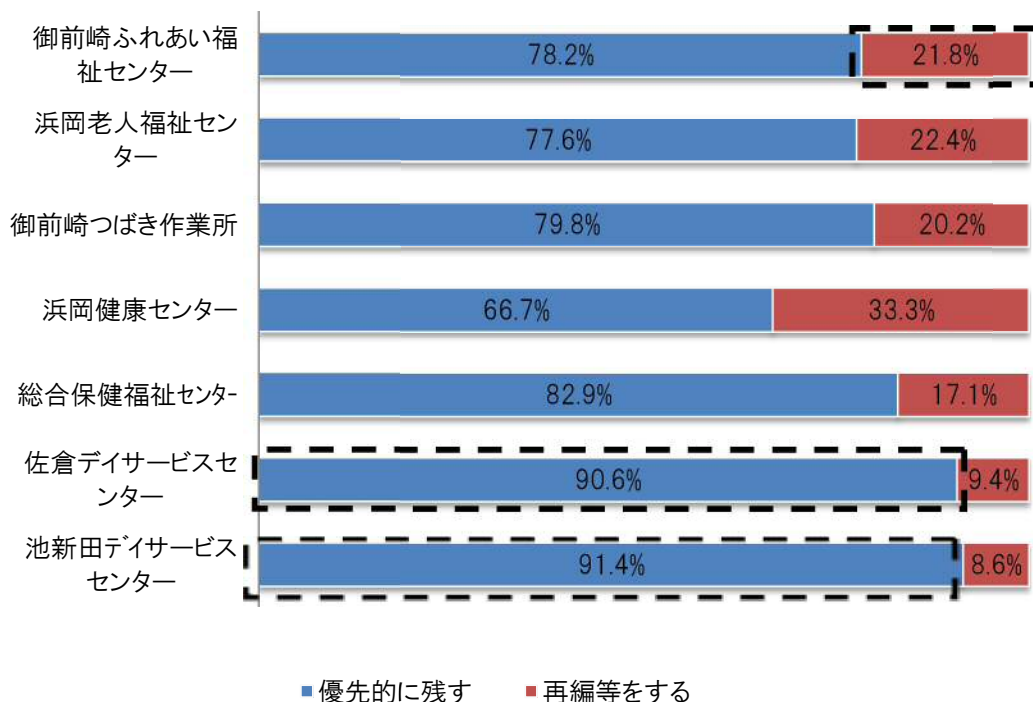
スポレク



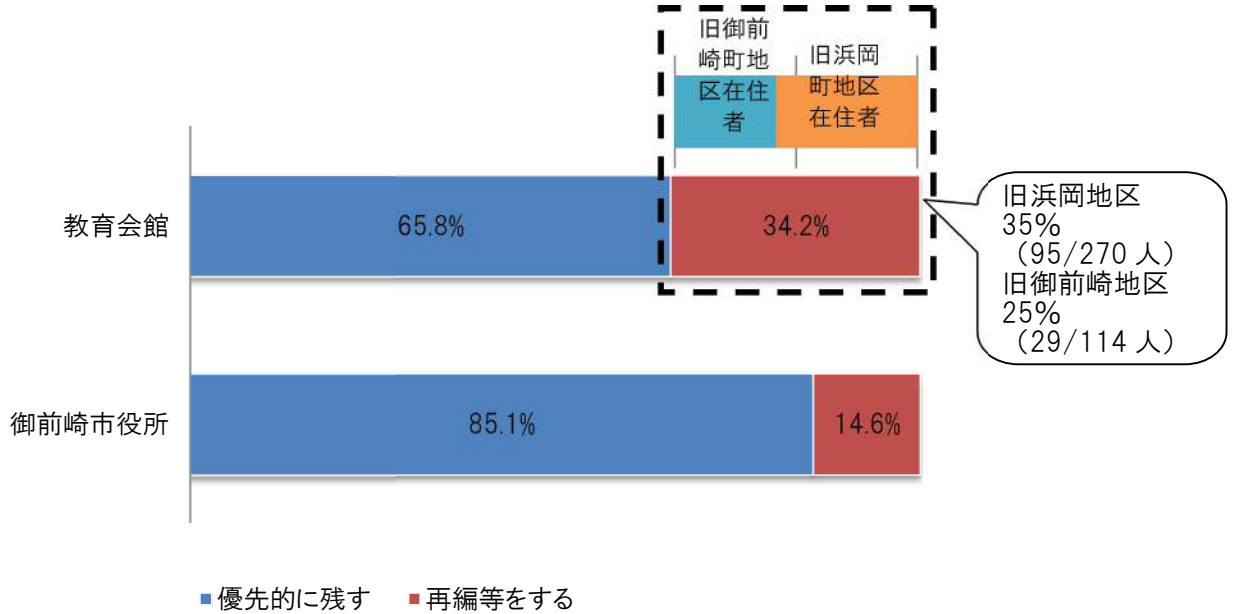
子育て支援施設



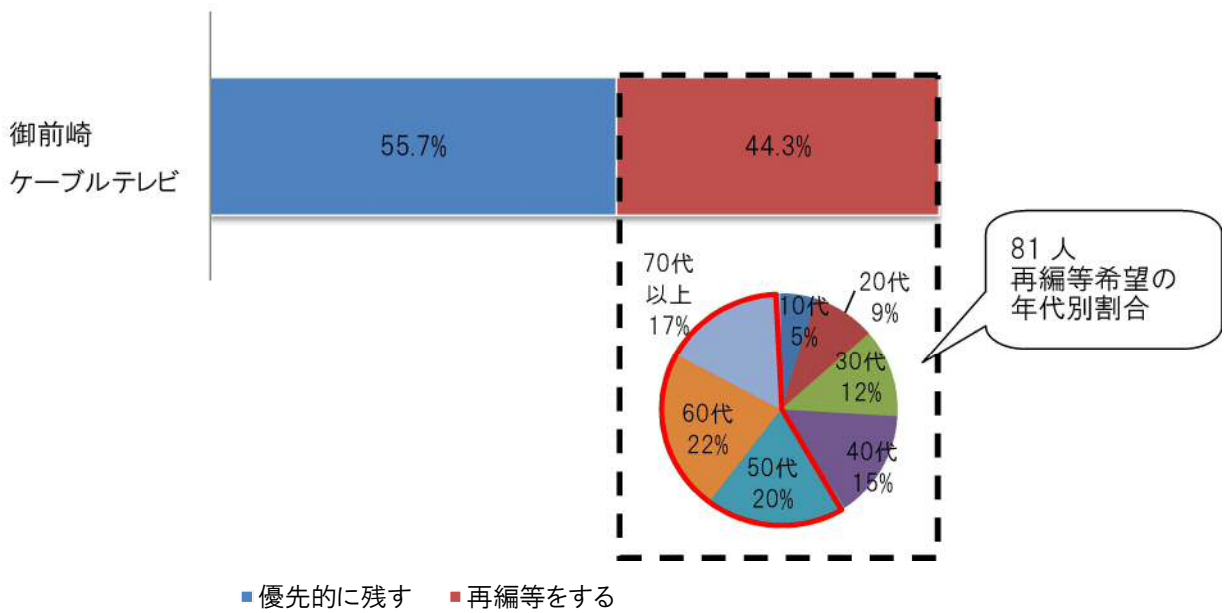
福祉保健施設



行政系施設



その他施設



この他にも、公共施設のあり方の検討に関する貴重なご提案やアイデアを数多くいただきました。
今後の取組の参考にさせていただきます。ありがとうございました。

「今後の公共施設等のあり方について」 市民アンケート調査

市民アンケート調査へご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃から市政に対するご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

御前崎市が保有する公共施設は、行政需要や行政ニーズから昭和50年代を中心に整備されてきましたが、今後施設の老朽化の進行や更新時期が集中することから財政への圧迫が懸念されます。

さらに、人口減少と少子高齢化の進行などにより、余剰施設の発生、利用ニーズの変化などが考えられることから、今後の公共施設サービスのあり方を検証する必要があります。

そのため、本市では施設の現状を明らかにした「公共施設白書の作成」、公共施設を最適に維持管理するための基本的な方向性を示した「公共施設等総合管理計画（方針編）」を策定し、次世代のまちづくりを見据えた、安心・安全・最適な公共施設の構築に向けて取り組んでいます。

本市における今後の公共施設のあり方を検討するため、広く市民の皆さまからご意見を伺い、計画策定等の参考にさせていただきたいと考え、市民アンケート調査を実施させていただくものです。

つきましては、お忙しいところ誠にお手数おかけしますが、本アンケートにご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

平成28年3月



御前崎市長 石原茂雄

対象者の抽出方法・個人情報の取り扱い

- 今回のアンケート対象者の抽出にあたりましては、14歳以上かつ中学3年生以上の市民の皆さまから1,000人を無作為に選ばせていただきました【平成28年3月1日時点】。
- 氏名の記入は不要であり、回答結果は統計データ作成のみに使用しますので、個人が特定されることはありません。また集計結果につきましては、市ホームページ等で公表します。

ご記入にあたってのお願い

- 封筒の宛名のご本人がご記入ください。
- 公共施設とは、学校や公民館などの公共建築物と、道路や水道管などのインフラ資産です。
- お手数ですが、**平成28年3月31日（木）消印有効**で同封の返信用封筒にてご返送ください。（切手は不要です）
- 回答に補助（読み上げ等）が必要な場合はご自宅までお伺いしますので、下記お問い合わせ先までご連絡をお願いします。
- お問い合わせ先
御前崎市役所 総務部 財政課 行政改革係
☎437-1692 御前崎市池新田 5585 ☎0537-85-1112(直通)

【保護者の皆さまへ】

次世代を担う高校生以下の皆さまの貴重な意見も大切にしたいので、このアンケートが届いた場合は、できるだけ保護者の方も一緒にお読みいただき、アンケートの記入や送付などの補助をしてくださるようお願いいたします。

公共施設をとりまく現状

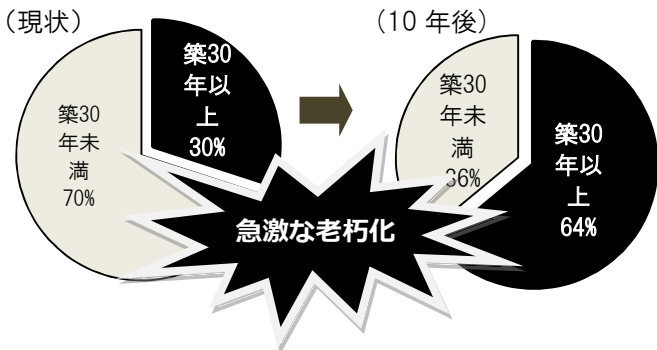
【公共建築物の保有量】

163 施設 383 棟
 延床面積 182,385 m²
 御前崎市 5.39 m²/人 > 県平均 3.37 m²/人

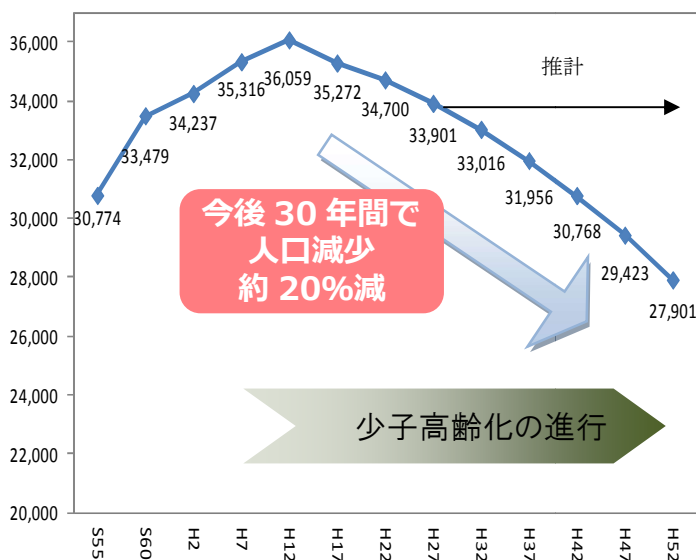
※公共建築物【インフラ資産は含まない】

県下で 3 番目に
 多い公共建築物

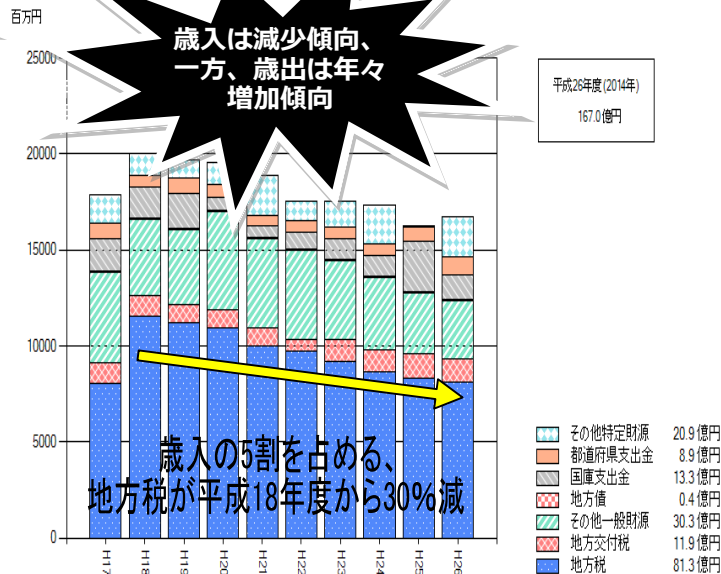
【老朽化した公共建築物の割合】



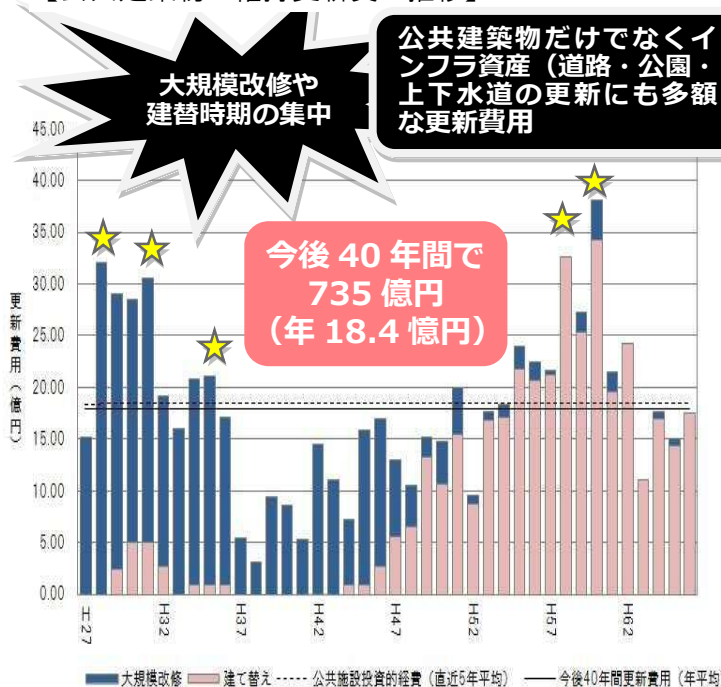
【人口推移】



【歳入決算額の推移】



【公共建築物の維持更新費の推移】



今後の課題

- 他の自治体と比較して多い公共建築物
- 将来にわたる人口減少と少子高齢化
- 人口減による税収減や、少子高齢化による社会保障費の増による財政状況の悪化
- 公共建築物の多額な更新経費と、大規模改修や建て替え時期の集中
- 公共建築物だけでなく、インフラ資産にも多額の更新経費

このまま何もしないと...
 次世代へ負担を引き継ぐことに
 負担を引き継がないために...

今、市民の皆様のご意見をお聞かせ下さい



あなた自身のことについておたずねします

各項目で（最も）該当する選択肢を選んで右側の回答欄へ記入してください。

回答欄

問1 性別	①男性 ②女性	➔	<input style="width: 100%; height: 30px;" type="text"/>
-------	------------	---	---

問2 年代	①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70歳以上	➔	<input style="width: 100%; height: 30px;" type="text"/>
-------	---	---	---

問3 家族構成 (1つ選ぶ)	①1人暮らし ②夫婦のみ ③子育て世代 (ご自身が親で18歳未満の子供と同居する世帯) ④親と子ども世帯 (ご自身が親で18歳以上の子供と同居する世帯) ⑤親と子ども世帯(ご自身が子ども) ⑥3世代同居 ⑦その他 ()	➔	<input style="width: 100%; height: 30px;" type="text"/>
-------------------	--	---	---

問4 お住まいの地区 (1つ選ぶ)	① 池新田地区 ② 高松地区 ③ 佐倉地区 ④ 比木地区 ⑤ 朝比奈地区 ⑥ 新野地区 ⑦ 御前崎地区 ⑧ 白羽地区	➔	<input style="width: 100%; height: 30px;" type="text"/>
----------------------	---	---	---

問5 市内の目的地へでかけるとき、よく利用する交通手段 (複数回答2つまで)	①徒歩 ②自転車 ③バイク、原動機付き2輪車 ④自家用車(自ら運転) ⑤自家用車(乗せてもらって) ⑥バス ⑦タクシー ⑧福祉タクシー券利用 ⑨その他()	➔	2つまで <input style="width: 100%; height: 30px;" type="text"/> <input style="width: 100%; height: 30px;" type="text"/>
---	---	---	--

公共建築物についておたずねします

問6 市内の公共建築物の**過去一年間**の利用状況についておたずねします。
 (同じ分類の中で複数の施設を利用した場合は最も利用頻度の高かった施設をお答えください。)

分類	1) 利用頻度					1) で ④⑤と 答えた 方は右 側もお 答え下 さい。 ⇒	2) 1) で 4.5 と答えたか たはお答えください						
	下記から1つ選び数字に○をつけてください。						下記から1つ選び数字に○をつけてください。						
	① ほぼ毎日	② 週に数回	③ 月に数回	④ 年に数回	⑤ ほぼ利用なし		① 生活上、必要がなかった	② サービスに魅力がない	③ 民間や近隣自治体などの同種の施設を利用している	④ 施設のある場所までが不便	⑤ 開館時間が合わない、予約が取れない	⑥ 施設があることを知らない	⑦ その他
市民文化系施設 (公民館・市民会館等)	1	2	3	4	5	4, 5に ○の方⇒	1	2	3	4	5	6	7
社会教育系施設 (図書館・芸術館等)	1	2	3	4	5	4, 5に ○の方⇒	1	2	3	4	5	6	7
学校教育系施設 (小・中学校・給食センター)	1	2	3	4	5	4, 5に ○の方⇒	1	2	3	4	5	6	7
スポーツ・レクリエーション系施設 (市民プール・運動場・観光施設等)	1	2	3	4	5	4, 5に ○の方⇒	1	2	3	4	5	6	7
子育て支援施設 (幼保園・放課後児童クラブ)	1	2	3	4	5	4, 5に ○の方⇒	1	2	3	4	5	6	7
福祉・保健施設 (デｲバｲゼﾝﾀﾞｰ・障がい者作業所)	1	2	3	4	5	4, 5に ○の方⇒	1	2	3	4	5	6	7
行政系施設 (市役所・消防署等)	1	2	3	4	5	4, 5に ○の方⇒	1	2	3	4	5	6	7
公営住宅 (市営住宅)	1	2	3	4	5	4, 5に ○の方⇒	1	2	3	4	5	6	7
公園内の建築物 (公園管理棟・公園トイレ)	1	2	3	4	5	4, 5に ○の方⇒	1	2	3	4	5	6	7
医療施設 (市立病院)	1	2	3	4	5	4, 5に ○の方⇒	1	2	3	4	5	6	7



問7～12は、P2の公共施設を取り巻く現状と課題をご一読いただきお答えください。

問7 市内の公共建築物の数やそこで提供しているサービス※の充実度について、おたずねします。
(分類ごと複数の施設がありますが、一般的にどのようにお感じになるかお答えください。)

〔※サービス・・・図書館であれば本の貸出しや読書活動、福祉・保健施設であればそこでの歯科指導や乳幼児健診などその施設で行われている業務をいいます。〕

分類	1) 現在ある 公共建築物の数 について、どう感じていますか？					2) 公共建築物で提供されているサービスや事業 について、どう感じていますか？				
	下記から1つ選び数字に○をつけてください。					下記から1つ選び数字に○をつけてください。				
	①多すぎる	②やや多い	③現状で特に問題なし	④やや不足	⑤不足	①とても充実している	②やや充実している	③現状で特に問題なし	④あまり充実していない	⑤全く充実していない
市民文化系施設 (公民館・市民会館等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
社会教育系施設 (図書館・芸術館等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
学校教育系施設 (小・中学校・給食センター)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
スポーツ・レクリエーション系施設 (市民プール・運動場・観光施設等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
子育て支援施設 (幼保園・放課後児童クラブ)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
福祉・保健施設 (デパートセンター・障がい者作業所)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
行政系施設 (市役所・消防署等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
公営住宅 (市営住宅)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
公園内の建築物 (公園管理棟・公園トイレ)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
医療施設 (市立病院)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 8 市内の公共建築物の配置（現在ある場所）についておたずねします。

（分類ごと複数の施設がありますが、一般的にどのようにお感じになるかお答えください。）

公共建築物の配置（現在ある場所）について、 どう感じていますか？					
分類	下記から 1 つ選び数字に○をつけてください。				
	① 現状で特に問題はない	② 徒歩で通える範囲にあると良い (小学校区に 1 つ程度)	③ 自転車で行ける範囲にあると良い (中学校区に 1 つ程度)	④ 自動車やバス等で行ける範囲にある と良い (市内に 1 つ程度)	⑤ 近隣のどこかで 1 つ程度あれば 良い(菊川市・牧之原市・御前崎市で どこか 1 つ程度)
市民文化系施設 (公民館・市民会館等)	1	2	3	4	5
社会教育系施設 (図書館・芸術館等)	1	2	3	4	5
学校教育系施設 (小・中学校・給食センター)	1	2	3	4	5
スポーツ・レクリエーション系施設 (市民プール・運動場・観光施設等)	1	2	3	4	5
子育て支援施設 (保育園・放課後児童クラブ)	1	2	3	4	5
福祉・保健施設 (デイサービスセンター・障がい者作業所)	1	2	3	4	5
行政系施設 (市役所・消防署等)	1	2	3	4	5
公営住宅 (市営住宅)	1	2	3	4	5
公園の建物 (公園管理棟・公園トイレ)	1	2	3	4	5
医療施設 (市立病院)	1	2	3	4	5

インフラ資産（道路・公園）についておたずねします

問 9 市内のインフラ資産（道路・公園）の維持管理の現状や整備方向性についておたずねします。

分類		1) 日常的な維持管理 (補修、清掃、除草など)の現状についてどう感じていますか？					2) 今後の整備はどうしていくべきだと思いますか？				
分類		下記から1つ選び数字に○をつけてください。					下記から1つ選び数字に○をつけてください。				
		① とても良い状態 で保たれており 大変満足している	② 比較的良い状態 で保たれており 満足している	③ 現状で特に問題 はない	④ やや状態が悪い ところがあり 不満である	⑤ とても状態が悪 くて大変不満 である	① 市の継続的な 発展のため、 今後も新しく 整備する	② 不便な(不足 している)場所 では新しく 整備する	③ 現状の規模を 維持し、これ 以上新しく しない	④ 利用者が少な い場合で、か つ他にそれに 代わるもの がある 場合は廃止 (閉鎖)する	
道路	道路の維持管理への対応	1	2	3	4	5	道路	1	2	3	4
	車道や歩道のごみや落ち葉等の清掃	1	2	3	4	5		1	2	3	4
	道路沿いの除草や剪定	1	2	3	4	5		1	2	3	4
公園	遊具等の破損等の補修	1	2	3	4	5	公園	1	2	3	4
	公園内のごみや落ち葉等の清掃	1	2	3	4	5		1	2	3	4

今後の公共建築物のあり方についておたずねします

問10 今後、公共建築物の修繕や建て替えに必要な財源が不足してくることが予測され、現在ある施設を現状のまま維持するのは困難な状況です。この状況をふまえてお答えください。

1) 今後の公共建築物のあり方（公共施設の量・配置・サービスや事業）を検討することは必要だと思いますか。

下記から1つ選んで数字を右の回答欄へ記入して下さい。

- ①必要
- ②どちらかという必要
- ③どちらともいえない
- ④あまり必要でない
- ⑤必要ない
- ⑥その他

[]

2) 前述の質問1)で④、⑤と答えた方はその理由を教えてください。

→ []

3) 今後の公共建築物の整備について、どう進めていくべきだと思いますか。

下記から1つ選んで数字を右の回答欄へ記入して下さい。

- ①公共施設以外で使われる財源を抑制し（削って）、今後も増やす
- ②あまり使われていない建物の活用や民間の建物を賃貸して、建物の数を増やさない
- ③現在ある公共施設を現状のまま維持し、建て替えの際も同規模で行う
- ④現在ある公共施設を現状のまま維持するが、建て替えの際は将来の市民ニーズに応じて、規模や数を減らす
- ⑤公共施設は必要以上に多いので、市民ニーズに応じて、段階的に規模や数を減らす
- ⑥公共施設は必要以上に多いので、今すぐにでも規模や数を減らす
- ⑦公共施設は必要以上に多くなるので、規模や数は減らすが、行政サービスの質（内容）は良くする
- ⑧その他

[]

④⑤⑥⑦の場合は次ページ4)へ

4) 前述の質問3)で④、⑤、⑥、⑦と答えた方はその理由を教えてください

2つまで

下記から2つまで選んで数字を右の回答欄へ記入して下さい。

- ①自分があまり公共施設を利用せず、必要性を感じないため
- ②あまり使われない施設があるため
- ③同じような施設が多すぎるため
- ④公共施設の維持管理にはコスト（費用）がかかっており効率的な管理運営が必要
- ⑤今後老朽化による施設の更新で市の財政負担が増えるため
- ⑥市の財政・人口減少の現状を踏まえ、市民ニーズにあったサービス（業務）を提供することが必要
- ⑦その他

{

}

今後の各公共建築物のあり方についておたずねします

問11 今後の各公共建築物のあり方について伺います。

一覧表の施設について「将来にわたって優先的に残すべき」と考える場合は、表の「優先的に残す」の回答欄に○をつけてください。

また、「統廃合や施設の業務内容を変更などすべき」と考える場合は、表の「再編等をする」の回答欄に○をつけてください。

- ◆施設名の※印は指定管理施設を表しています。
- ◆収入額、支出額は、平成26年度の施設の維持管理等への市の支出、運営により生じた市への収入のうち施設の維持管理に充てられるものです。収入及び支出の主な内容は次の通りです。
 - ・収入…施設利用料、自動販売機の設置に伴う財産使用料など（施設の維持管理にあてられる市への収入分のみ、給食費など食材等施設サービスに充てられるものは除いています）
 - ・支出…光熱水費、補修工事のための費用、設備の性能維持（保守点検）のための費用、事業運営費、人件費（施設維持管理に係る職員）など

（指定管理施設の場合は、市から支出している管理委託料が計上されています）
- ◆年間利用者数は平成26年度の利用者数と開館日数です。
- ◆小規模な施設（公園のトイレ等）や複合施設は一覧に記載していません。
- ◆表に記載されている数値等は、平成27年度版公共施設白書の数字です。

分類	施設名	建築年	延床面積 (㎡)	収入額 (千円)	支出額 (千円)	年間利用者数 /開館日数	優先的に残す	再編等をする
市民文化系施設	市民会館※	1977	2,714	2,470	29,768	28,661 /314		
	文化会館※	1985	2,709	1,775	22,527	20,818 /309		
	御前崎公民館	1974	857	34	16,971	12,455 /244		
	白羽公民館	1990	787	2	18,426	13,917 /244		

分類	施設名	建築年	延床面積 (㎡)	収入額 (千円)	支出額 (千円)	年間利用者数 /開館日数	優先的に残す	再編等をする
市民文化系施設	佐倉公民館	2008	1,464	353	18,969	30,914 /244		
	比木公民館	2006	1,716	560	17,651	22,178 /244		
	池新田公民館	2004	1,497	64	48,758	50,018 /244		
	高松公民館	2003	1,314	460	16,883	26,825 /244		
	新野公民館	2002	1,508	329	19,395	20,985 /244		
	朝比奈公民館	2003	1,800	391	22,472	18,696 /244		
社会教育系施設	市立図書館	1992	3,452	72	70,022	98,169 /272		
	清川泰次芸術館	1995	400	0	9,120	336 /103		
	丸尾記念館	2002	195	0	4,547	2,542 /101		
分類	施設名	建築年	延床面積 (㎡)	収入額 (千円)	支出額 (千円)	児童数	優先的に残す	再編等をする
学校教育系施設	御前崎小学校	2004	5,548	1	25,956	256		
	白羽小学校	1979	5,785	34	32,780	317		
	浜岡東小学校	1975	6,319	54	44,724	331		
	第一小学校	1988	9,116	94	58,406	685		
	浜岡北小学校	1977	5,015	51	44,723	187		
	浜岡中学校	1958	11,761	67	38,169	654		
	御前崎中学校	1972	7,955	205	56,731	427		
	御前崎給食センター	1982	969	0	42,234	1,279 食分		
	浜岡給食センター	1983	1,421	0	57,930	2,328 食分		

分類	施設名	建築年	延床面積 (㎡)	収入額 (千円)	支出額 (千円)	年間利用者数 /開館日数	優先的に残す	再編等をする
スポーツ施設	市民プール※	1997	5,102	60,830	206,836	174,440 /306		
	B & G海洋センター※	1991	2,704	2,375	17,040	35,280 /299		
	御前崎運動場※	1977	152	1,189	69,178	41,613 /306		
	浜岡運動場※	1989	1,311	4,419	40,224	143,855 /343		
	弓道場	1979	100	0	58	-		
	なぶら館	1993	1,414	658	7,163	9,874 /311		
	渚の交番※	2014	378	1,095	9,421	12,377 /226		
	風の凧※	2014	1,126	0	15,009	470,000 /365		
分類	施設名	建築年	延床面積 (㎡)	収入額 (千円)	支出額 (千円)	児童数	優先的に残す	再編等をする
子育て支援施設	池新田幼稚園	1997	1,961	7,193	3,484	141		
	高松幼稚園	2008	1,106	3,951	2,491	61		
	さくらこども園	2003	3,540	26,700	11,696	196		
	白羽幼稚園	2005	1,384	4,333	3,252	614		
	御前崎幼稚園	2005	1,066	2,931	4,582	103		
	北こども園	2008	1,161	5,634	2,992	69		
	浜岡保育園	1985	1,181	24,280	4,038	98		
	御前崎保育園	1989	745	17,680	4,336	31		
	白羽保育園	1990	825	21,689	19,617	92		
		施設名	建築年	延床面積 (㎡)	収入額 (千円)	支出額 (千円)	年間利用者数/開館日数	優先的に残す
	新野こどもの里	2011	606	1,993	5,725	8,170 /249		

	施設名	建築年	延床面積 (㎡)	収入額	支出額	年間 利用者数	優先的 に残す	再編等 をする
福祉保健施設	池新田デイサービスセンター※	1993	823	7,929	1,057	12,417 /310		
	佐倉デイサービスセンター※	2000	817	5,827	987	9,200 /310		
	総合保健福祉センター	2000	6,769	0	30,894	49,549 /365		
	浜岡健康センター	1986	884	0	13,624	3,200 /200		
	御前崎つばき作業所※	2009	208	0	1	2,915 /265		
	浜岡老人福祉センター※	1982	1,312	6	12,932	11,737 /247		
	御前崎ふれい福祉センター※	2002	1,515	0	14,625	11,088 /317		
行政施設	御前崎市役所	1981	6,865	647	39,359	-		
	教育会館(御前崎支所)	1984	3,421	36	22,507	-		
その他	御前崎CATV※	2000	917	0	37,188	加入世帯 7,299世帯 加入率 63.7%		

問12 公共施設のあり方の検討に関する取組についてのご提案やアイデア、ご意見等がございましたら、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

お手数ですが、3月31日(木)消印有効で、ご返送くださいますようお願いいたします。